

科目名 Course Name	人間関係指導法 Method of Human Relations on Childhood	ナンバリング No.	K4-010	
年次	2年	期別	後期	単位数
				1
授業形態	演習			
担当者氏名	小倉 庸寛			
連絡方法	本館2階研究室、C-Learning で対応する			
必修/選択	選択(保育士養成課程必修・幼稚園教諭二種教職課程必修)			
関連 DP	DP1, DP2, DP4			
授業の概要と到達目標	乳幼児の人との関わりの特徴と 保育者の対応、環境の構成を理解する。 養護と教育の関係性が述べられる。			
授業の方法	3回を1つのまとまりとして、解説、討議、発表とする。 討議は ディベート、グループワーク形式にする。 発表は全体へのプレゼンテーションとレポート形式にする。			
学習成果	L01			
	L02	考える習慣、発表の実際を身につける。		
	L03	幼児教育施設で人間関係を豊かにする知識、技能を身につける。		
	L04			
課題に対するフィードバック	発表とレポートに対するコメントを講義内にフィードバックする。			
教科書/参考図書	「領域人間関係」無藤隆監修・岩立京子編者代表（萌文書林） 「幼保連携型認定こども園要領」内閣府、「幼稚園教育要領」文部科学省、「保育所保育指針」厚生労働省			
履修上の留意点やルール等	指定の席に座る。中座はしない。飲食禁止。レポートは必ず出す。事前・事後学習に費やす時間は各回 90 分を目安とする。			
担当教員の実務経験	平成 22 年より幼稚園副園長。平成 27 年より認定こども園園長。令和 5 年 4 月より保育園を運営し、園長に就任する。(実務経験 25 年)			

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	講義の中での的確なメモの作成、積極的な発言等ができる。		15		
レポート/作品	各年代における人間関係の特質と保育の実践計画が立てられる。			30	
発表	自己の考えを述べられる。他者の考えを受け入れる。		25		
小テスト	人間関係の与える影響を理解し、述べることができる。			30	
試験					
その他					
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	人間関係とはいかなるものか。いかなる影響を与えるものか。
	事前・事後学習	テキスト 第1章を読む
2	授業内容	赤ちゃんの能力を、人間関係の視点でとらえる
	事前・事後学習	テキスト 第2章を読む
3	授業内容	愛着の形成と対応の仕方
	事前・事後学習	テキスト 第3章を読む
4	授業内容	2歳児の自我の芽生えとその対応
	事前・事後学習	テキスト 第3章を読む
5	授業内容	初めての園で安定するための環境を考える
	事前・事後学習	発表をまとめる
6	授業内容	安定のための環境構成の実際を踏まえた指導案を作成する
	事前・事後学習	指導案の作成
7	授業内容	園庭での人間関係を捉える
	事前・事後学習	テキスト 第4章を読む
8	授業内容	ごっこ遊びから人間関係を考え、そこに参加するポイントを整理する
	事前・事後学習	テキスト 第4章を読む
9	授業内容	人間関係の読み取りの実際(映像教材の視聴より)
	事前・事後学習	映像のまとめ
10	授業内容	年長児の発表会をめぐっての人間関係の実際を捉える
	事前・事後学習	テキスト 第5章を読む
11	授業内容	自己の理解と保育の在り方の相関を知る
	事前・事後学習	レポート 自己理解の提出
12	授業内容	同僚性の理解と模擬園内研修の在り方を知る
	事前・事後学習	テキスト 第7章を読む
13	授業内容	人間関係のねらいに焦点を当てた指導案の作成
	事前・事後学習	指導案の提出する
14	授業内容	模擬保育とその振り返りⅠ
	事前・事後学習	テキスト 第8章を読む
15	授業内容	模擬保育とその振り返りⅡ
	事前・事後学習	加筆して提出する